

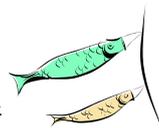
きらめき

あやせの市民活動をつなぐ情報紙

第15号

(平成 22 年 5 月)

編集・発行



市民活動センターあやせ運営委員会
〒252-1103 綾瀬市深谷 3838 番地
綾瀬市立中央公民館内
市民活動センターあやせ

TEL&FAX 0467 (70) 1232

Eメール ayaseshi@a3.ctktv.ne.jp

ホームページ

<http://www3.ctktv.ne.jp/~ayaseshi/>

休館日 毎週火・第3水曜日、年末・年始

育て！あやせの輪 【センター専報】

市民活動フェスタ2010を開催

フェスタ

今年で3回目の市民活動フェスタが3月22日文化会館にて開催され、20の市民活動団体ブースの出展、「ぼくはうみをみたくなりました」「ドラえもん～のびたの人魚大海戦」のチャリティー映画会、ピーガルくん初め3体のゆるキャラの登場、小ホールでは「障害者のための音楽祭」等の催しに800人の市民が訪れて好天に恵まれたフェスタの一日を楽しみました。

出展ブースを回り用意されたクイズに答えての「クイズラリー」商品を抱えた子ども達の笑顔、ブースを出展したスタッフ皆さんのいきいきとした姿が印象的でした。

回を重ねるたびにフェスタが市民の輪を広げる場としての役割を果たしている事を実感し、来年も更に多くの市民活動団体が参加して盛り上がる事を期待しています。(運営委員 宮崎正義)



人が人を好きになるテクニク

交流カフェ

団体運営のあり方について学ぶ趣旨としてカリスマリーダーと呼ばれる小黒喜代美講師(声楽家)を迎え体験談を通じて「リーダーの役割とスタッフの重要性」について2月20日中央公民館講習室で、団体リーダー向けに円滑な団体等団体運営のコツについて学び、リーダー(会員を含む)の資質向上と団体の組織基盤強化を図るといふ、それぞれの課題を持って交流カフェを開催しました。

参加者は16団体(32名)運営委員9名、合計41名。前半は講師から、リーダーは自分で何でもかんでもやっちゃダメ。会員にそれぞれ役割分担で取組んでもらった方が、うまく運営できる。そして笑顔の大事さなどの経験談が披露されました。

後半は各団体の質問に答える形で進められ、参加団体全員に話を聞き、それぞれに講師からのアドバイスがありました。

一人の指導者として、自分の価値観・人生観を反映したカリスマリーダーの本質を垣間見ることが出来て参加者の方々は多くのことを学んだと思います。(運営委員 高橋 元)



市民主役の地域振興

交流カフェ

3月29日大久保隆氏をお迎えして第11回市民活動交流カフェが開催されました。

氏は地域活性化協議会理事長、慶應義塾大学発ベンチャー企業(株)音力発電顧問など様々な役職を歴任されておられます。振動力発電、電子ペーパーによるサインージ、湘南ねぶた等の企画をされ、市民を動かしてそれを実行したお話など、大久保氏のエネルギーと行動力に圧倒されました。

先進技術、ねぶたの誘致や郷土の歴史に至るまで幅広い内容で興味深く聞くことが出来ました。

地域に存在するあらゆる財産を組み合わせ結びつけてアツと驚くような有効活用する企画と実行、それが元氣な地域社会を作り出すことだと感じました。(運営委員 本間洋子)



平成22年度市民活動応援補助金

補助金総額1,633,000円

きらめき補助金交付団体決定!

プレゼンテーションの会場

4月18日(日)市役所315会議室にて、きらめき補助金(市民活動応援補助金)公開プレゼンテーション・選考会が開催されました。

これは、「市民活動」を財政的に支援するための制度で、団体から提案された「企画書類」と「公開プレゼンテーション」により学識経験者やNPO支援団体関係者ら8人で構成する選考委員会が補助金交付先を選考するものです。

緊張感の漂う会場で、応募した団体は、プロジェクターやパネルなど、工夫を凝らした発表方法で事業をPRし、選考の結果、企画団体全ての事業が基準票(4票)以上を獲得し、次のとおり補助金交付が決定しました。

当日会場は企画団体関係者ら100人余の市民が訪れ、活気であふれました。



いぶき 補助上限額 10万円

団体による事業説明

活動をはじめたばかりの団体が勇気をもって市民活動に取り組むための支援 (単位:円)

NO	事業名	団体名	補助金の使途	費用総額	補助金額	投票数
1	市民向けパソコン講習	いきいきパソ支援ネット	中古パソコン購入	204,000	100,000	4
2	土産土法のたべもの塾	麻の葉(あさのは)	食養講座チラシ印刷費、備品購入、会場費等	148,000	100,000	7
3	映画「いのちの山河」上映会	あやせ「いのちの山河」上映実行委員会	映画映写機材レンタル費、会場費等	750,000	100,000	5
4	親子の花育&コーチング講座	Hana-note(花の音)	協力者謝礼、印刷製本費、保険費等	90,000	35,000	6
5	PAPミュージックサマーフェスティバル in あやせ	PAPイベント実行委員会	会場費、機材使用費、印刷費等	173,000	100,000	4

計 1,365,000 435,000



はぐくみ 補助上限額 20万円

選考委員による投票

既に活動している団体を一層充実・発展させるための支援 (単位:円)

NO	事業名	団体名	補助金の使途	費用総額	補助金額	投票数
1	身体障害者リハビリ教室	さんすい会	リハビリ講師謝礼、会員募集活動事務費	245,000	200,000	8
2	少年少女合唱コンサート DREAM・Keep on believe	エンジェルハーモニー	講師・協力者への謝礼、会場使用料、パンフレット・ポスター作成費等	280,000	200,000	4
3	生ごみの堆肥化と有効利用の推進	あやせ生ごみ隊(いきごみたい)	生ごみ堆肥化用資材、啓発用チラシ、講演会講師謝礼	280,000	200,000	4
4	MOA美術館 綾瀬児童作品展	MOA美術館綾瀬児童作品展実行委員会	会場費、機材使用費、審査員謝礼、副賞費等	200,000	130,000	4
5	大人も子ども心を動かす体験をしよう	松ヶ丘ナーサリーまつぼっくり	人形劇上演料	439,000	200,000	4
6	障害者のための力又ー体験教室	綾瀬市手をつなぐ育成会	指導員・協力者謝礼、保険、印刷費	78,000	68,000	7
7	あやせ国際ラウンジ	AIFA あやせ国際友好協会	日本語教室講師・翻訳・保育者・外国人住居コンサルタント謝礼等	224,000	200,000	5

計 1,746,000 1,198,000



市民の方々が参加できる事業は、広報あやせ等を通じて募集をかける予定です。皆さんもぜひご参加ください。
実施した事業の結果は、来年5月に開催される事業報告会で発表する予定です。

平成21年度きらめき補助金事業報告会

昨年の公開プレゼン・選考会で決定した事業の活動成果をぜひご覧ください。※どなたでもご覧いただけます。

日時 平成22年6月6日(日) 13:00~17:00 会場 市役所315会議室

報告団体 ママ応援サロン ecubo、あやせ生ごみ隊、NPO 法人綾瀬あがむの会、松ヶ丘ナーサリーまつぼっくり、地球チャイルド綾瀬市手をつなぐ育成会、あやせホムリンの会、矢崎断酒のつどい、NPO 法人ふるさと環境市民、

新規登録団体紹介

訪問してきました(^u^)

5月1日現在センター登録団体

登録団体総数 116団体

新規登録団体数 6団体

(1月～4月)

ハーブサークル紹介

このたび綾瀬市民活動団体として116番目に登録されたハーブサークルの代表者鶴田愛弓(あゆみ)さんにお話を伺いました。

このサークルはハーブの魅力を多くの方々に知っていただきたいと思い、今年1月に8名の方々とスタートしました。皆さん、当初はハーブに初めて触った方ばかりでした。今後ワイワイ楽しめる小さなハーブのサークルにしたいと思っています。

ハーブと聞くと大きいグランドハーブを想像される方もいらっしゃると思いますが、最近は手頃な価格で手に入るラビアハーブもありますので憧れのハーブをご自分の物にすることも出来るのではないかと思います。

(市民活動センターあやせのホームページの「市民活動団体紹介の本棚」116番でサークル開催日程や練習風景がご覧になれます。)

鶴田さんは東京藝大ハーブ科の在学中から各地のオーケストラの演奏会にソリストとして参加して活躍されている一方、卒業後グランドハーブをはじめアイリッシュハーブやひざに乗せて弾ける小さなラビアハーブの教室を市内で開き、音楽の普及に活動されています。(今年の市民活動フェスタの一角でラビアハーブの紹介がありました。)

還暦を過ぎて始められる方もいらっしゃるようですし、貸しハーブもあるようなので、気軽にハーブサークルに参加してみたいはいかがでしょうか?

(連絡先: 鶴田 0467-78-1573)

(運営委員: 宮崎)



愛川町民活動センターをお訪ねして!

2月24日愛川町民活動サポートセンターからの呼びかけをいただいて交流会に参加しました。平塚市、座間市からも参加され1町3市の活動センタースタッフ・運営委員の意見交換の場となりました。

活動センターが、町民・市民に余り知られていない現状に対し、どのように紹介し活用してもらおうかが共通の課題でした。

今回の愛川町民サポートセンター利用者懇談会を開いて頂いた事で、私たちになかった取り組み方も知ることができ、これからの活動に活かしたいと思います。

愛川町民センターは、立地条件も良く問題意識を持った運営委員の方々が行政の応援を受けながら活躍されているのを拝見し、私たちも更により良い支援のあり方を模索ゆきたいと考えました。

綾瀬としては考えていなかった他市・町との情報交換の機会を設けて頂いて大変有難いと感謝致しております。(運営委員 脇 真澄)



主催事業のお知らせ!

市民活動パソコン講習会予定表(5月分 初級)

対象 市内で公益活動を行っている方(自治会,PTA,地区社協役員の方など)

定員 各講習8人以内 費用 無料 会場 センター

申込方法 5/2(日)から開催3日前までに、電話で申し込み

講習名	開催日
はじめてのワード(2回)コース	5/21(金)、5/28(金) 18:00~21:00
はじめてのパワーポイント	5/14(金)18:00~21:00

パソコン何でも相談(開催時間が変わりました)

IT支援ボランティア個人が指導いたします。

毎週金曜日 15:00~17:00



講座・イベント情報

活動情報募集

センターではイベントの参加者募集や活動報告などの情報を随時ホームページに掲載しております。掲載を希望する団体はお問い合わせください

「目久尻川クリーンアップ大作戦」

上流から下流まで一斉清掃で川をつなごう

日時：5月9日（日）9：00～11：30 小雨決行

集合場所：吉岡地区センター

主催：目久尻川ふるさとネットワークあやせ問合せ先：NPO 法人ふるさと環境市民Tel.090-8004-4166（大沢）

「第18回綾瀬市美術協会展」

作品：油彩・水彩・水墨・日本画 日時：5月9日～5月15日（土）9：00～16：30

場所：綾瀬市役所7階市民展示ホール 主催・お問い合わせ先：綾瀬市美術協会Tel.78-7275（杉浦）

「お茶摘みと沢遊び体験！」

丹沢の麓でお茶の手摘みにチャレンジ！わさび田で沢ガニ取りも体験できます♪

日時：5月15日（土）雨天時は16日（日）に順延 費用：1人2,000円 対象：小中学生とその保護者30名

場所：わさび茶園 主催・問合せ先：地球チャイルドTel.045-341-9441（松本）

「写真と短歌のコラボレーション」

テーマ「花と風景（四季の彩り）」

日時：5月17日（月）～5月23日（日）9：30～16：30

会場：綾瀬市役所7F 市民展示ホール 主催・問い合わせ先：写彩あやせTel.77-4084（大津）

「あやせ合唱フェスティバル2010」

日時：5月22日（土） 12時開場 12時30分開演

場所：綾瀬市文化会館 大ホール（入場無料） 主催・お問い合わせ先：綾瀬市合唱連盟Tel.77-6416（萬納）

「どさんどほうのたべもの塾」 きらめき補助金交付事業

カラダに溜まった老廃物を排出する食養生～直売所のテラスで食事をしながら「たべもの」のことを考えてみませんか～

日時：5月15日（土）11：30より

場所：寺尾の直売所のテラス 主催・問い合わせ先：土産土法Tel.81-3624（寺尾の直売所）

「まつぼっくり馬～ケツ」

まつぼっくりCafé Open、クッキーやジャムの販売、乗馬体験（お子様からお年寄りまで馬に乗れます）

日時：5月23日（日）10：00～15：00 場所：松ヶ丘ナーサリー（寺尾中）

主催・お問い合わせ先：松ヶ丘ナーサリーまつぼっくりTel.78-2846（折原）

「映画いのちの山河上映会」 きらめき補助金交付事業

いのちと医療をテーマに老人と乳児の医療無料化等生命行政に取り組んだまちづくりを果たした岩手県沢内村の深沢村長の実話です。

日時：6月19日（土）上映開始①10：00～ ②14：00～

場所：綾瀬市文化会館 大ホール 当日券大人1,500円（小・中・高校生800円）

主催・お問い合わせ先：あやせ「いのちの山河」上映実行委員会Tel.76-8596（柳沢）

「綾瀬お米作りクラブ親子会員募集」

お米作りを初めから終わりまで体験最後は綾瀬産の新米をお届け！スタートは6月6日の代掻き作業から！

場所：綾瀬市早川の城山公園下の水田 年会費：3,000円

主催・問合せ先：地球チャイルドTel.045-341-9441（松本）

「少年少女合唱コンサート参加大募集」 きらめき補助金交付事業

♪合唱練習をして、コンサートでいっしょに歌おう♪ 練習日：5月～7月 コンサート日：8月8日（日）

練習場所：南部ふれあい会館、中央公民館 参加費：3,000円（楽譜代、コンサート当日の昼食代等）

主催・お問い合わせ：エンジェルハーモニーTel.77-3715（湯山） 対象5才～高校生まで

編集後記

4月に入ってからも真冬の寒さが繰り返されています。17日には関東地方には41年ぶりの晩雪がありました。もう良いだろうとベランダに出した観葉植物のゴムの木もすっかり葉が変色してしまいました。農作物にもかなりの被害がでているようです。情報誌15号が発行される頃には天気も安定し野菜の値段も下がっていると良いですが。（角井）